



カラフルコンテナが、
鉄骨造の常識を覆す

新工法の中量鉄骨造

ノックダウンフレーム建築 「キューブ」



重量鉄骨造の建物の坪単価は高い。その概念を払拭するかの如く、開発されたのが、2階建てまでを可能とした中量鉄骨造。その名も、ノックダウンフレーム建築「キューブ」。

国内の大手鉄鋼メーカーとの共同開発で、この度、リリースすることになりました。低層階や小規模倉庫に対して、重量鉄骨を用いず、コストを抑えつつも、しっかりと建築基準法をクリアする中量鉄骨造。フレームのままの移送し、現場でトンと置く建て方はもちろん、フレームを乗せたトラックが進入できない場所には、このフレームを、工場出荷前に、ノックダウン（バラシて）して、現地に運び込み、その場で組み上げることも可能としました。

* 中量鉄骨造とは、重量鉄骨と軽量鉄骨の間の強度を持つ鉄骨造としての仮呼称です。*

特徴

- ・坪単価が重量鉄骨造に比べてリーズナブル
- ・接合箇所はボルト留めがっちり
- ・組み上げる施工時間が短い
- ・外壁のデザインは自由（コンテナ風にすることも可能）
- ・もちろん JIS 規格。構造計算、ミルシート提出可能
- ・現地に運んで、キューブを隣りや上層階にくっつけて大きく
- ・フレーム長さ 6m x 幅 2.4m の規格品（オプションにてサイズ変更可能）

費用対効果
絶大

企業様の少し大きめのオフィスや倉庫の新築物件に効果絶大！

お気軽にお問い合わせください。